

2020年1月31日
株式会社 MBS 企画

各 位

ダイドードリンコ日本の祭り 2019**MBS 企画作品が「準グランプリ」&「ダイドードリンコ社員賞」**

当社が制作し、毎日放送で放送されたテレビ番組「ダイドードリンコ 日本の祭り 日吉山王祭～神の誕生と神輿人の雄叫び～」が、「ダイドードリンコ日本の祭り 2019」において準グランプリを受賞しました。

「ダイドードリンコ日本の祭り」は、全国各地に受け継がれている祭りを映像として後世に伝える目的で、系列をこえた全国のテレビ局が参加して制作・放送されているドキュメンタリー番組です。2003年の活動開始以来全国で447作品が制作され、当社は2007年から今回まで13作品を制作しました。

毎年、東日本国際大学 吉村作治学長・教授（早稲田大学名誉教授）をはじめとする審査員により優れた作品が選出されており、2019年度は34作品の中から当社の作品が準グランプリに選ばれたほか、ダイドードリンコ社員の投票による「社員賞」をあわせて受賞したものです。

なお「ダイドーグループ日本の祭り 2020」では、兵庫県西宮市の「越木岩だんじり祭り」を制作予定です。受賞番組の概要は下記の通りです。

記

〔受賞番組概要〕

【番組名】 ダイドードリンコ 日本の祭り 「日吉山王祭～神の誕生と神輿人の雄叫び～」

【放送】 2019年5月10日（金） 24:20～25:20 毎日放送で放送

【プロデューサー】 尾本 賢治（毎日放送）、福井 修（MBS 企画）

【チーフディレクター】 河野 哲也（MBS 企画）

湖国三大祭。1200年以上前、桓武天皇から2基の神輿が寄進されて始まった天下の勇祭。神の結婚、懐妊、出産を表すと言われる神事。「午の神事」はおよそ380m山頂の社殿から2基の巨大神輿が男たちによって麓の宮に奉納される。神輿の先頭を担ぐのはこの神事の花形。真っ暗の中、松明の灯りを頼りに威勢のよい怒号が響き渡る。奉納し並べられた神輿は結婚を表す。甲冑姿の子ども達が出産を迎える神にお祝いのお花を供える儀式もある。翌夜には、神の陣痛、出産を再現する「宵宮落とし神事」。歴史ある建物に4基の神輿が並び、大勢の男たちが一心不乱に神輿を揺さぶり陣痛の痛みを表すように轟音を響かせる。やがて結びの祝詞と共に4基の神輿は一斉に地面に落とされ、歓声と共に西本宮拝殿に進み奉納される。

以上

本件問い合わせ先：総務経理部 06-6359-1604（代表）